

(2022年度) 第20回 北海道バドミントン選手権大会 函館地区予選会〔大会要項〕

- 1 主 催 函館地区バドミントン協会
- 2 後 援 高体連函館支部バドミントン専門部
- 3 期 日 2022年7月2日(土)・3日(日)
- 4 会 場 函館アリーナ〔函館市湯川町1丁目32番3号〕 Tel: 57-3141
- 5 競技種目 〔高校〕 1・2年の部 男子シングルス・女子シングルス・男子ダブルス・女子ダブルス
3年の部 男子シングルス・女子シングルス・男子ダブルス・女子ダブルス
〔一般〕 男子シングルス・女子シングルス・男子ダブルス・女子ダブルス・混合ダブルス
〔年齢別〕 30歳・40歳・50歳・60歳
各男子シングルス・女子シングルス・男子ダブルス・女子ダブルス
50歳以上混合ダブルス
- 6 競技日程 7月2日(土) 午前9時20分 代表者・監督会議
午前9時30分 高校男女単複、一般・年齢別男女単
7月3日(日) 午前9時00分 高校男女単、一般・年齢別男女複・混合複
- 7 競技規則 2022年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程による。
- 8 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び2022年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 9 競技方法 ①各種目とも出場数が「2」又は「4以上」の場合は、トーナメント戦方式とする。
②出場数が「3」の場合は、リーグ戦方式とする。
③高校の部、一般・年齢別の部の各種目については、三位決定戦を行う。
④高校の部の各種目については、順位決定戦を行う。
⑤高校生の部の各種目の「全道大会」への推薦枠は、以下の通り。
1・2年の部:「5」、3年の部:「2」
- 10 参加資格 ①2022年度函館地区バドミントン協会に登録済みの者。(当日登録可)
及 ②一般の部・年齢別の部に出場する者は、全道大会前日までに満年齢に達した者。
び ③高校生及び高専生は「高校の部」に出場すること。
参加制限 4学年以上の高専生は、「一般の部」に出場すること。
④エントリー方法については、後述の「13 エントリー方法」を参照のこと。
⑤健康状態シート及び事前登録を済ませた者。(別途HPにより指示する)
もしくは、「チェックシート兼承諾書(選手権)」を提出した者。
なお、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
・体調がよくない場合。(例:発熱・せき・のど痛などの症状がある場合。)
・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 11 競技に ①該当種目内の出場申込数が「1」のみで、試合の成立が見込めない場合は、
関する 当該選手に確認のうえ、以下②の(ア)の各項目に準じる。
諸注意 この場合は組合せ会議時に競技委員会で検討する。
②組合せ会議後のエントリー選手の変更については、監督会議の場で協議する。
但し、変更が認められた場合でも、以下(ア)・(イ)のいずれかとなる場合がある。
(ア) (1)出場を取り消しにする。
(2)希望により、他の種目(但し、年少者の種目)に編入することも可とする。
この場合、組合せ会議時に競技委員会で検討する。
(イ) (1)リーグ戦方式の場合は、オープン参加とする。(同一リーグ内の残りの
選手の対戦成績のみで順位を決定する。)
(2)トーナメント戦の場合は次回戦への勝ち上がりはできないものとする。
- 12 競技役員 レフェリー(尾村 晃治) デビュティー・レフェリー(川村 俊輔)

- 13 エントリー方法 ①高校の部への各校の参加枠は、以下の通りとする。
1・2年の部1校：男女とも、各4複4単まで
3年の部1校：男女とも、各2複2単まで
②一般及び年代別種目において、年齢区分の異なる者同士がパートナーを組んでダブルス種目に出場する場合には「年少者」の種目に出場すること。
③一般及び年代別種目において「年長者」が「年少者」の種目に出場希望することは可とする。但し、「年少者」が「年長者」の種目に出場希望することは不可とする。
④一般種目及び年代別種目の参加については一人：2種目(単1・複1)までの出場を認める。
⑤混合(複)〔M i x : ダブルス〕の種目に出場を希望する者は、上記④に示す2種目(単1・複1)までの出場のほかに、混合(複)を含め、3種目までの出場を認める。
〔混合(複)のみの1種目出場も可〕

- 14 参加料 ①高校生 1種目 1,500円
②一般 1種目 1,800円

※大会当日の棄権及び選手変更の場合の参加料については返金しない。

- 15 申込締切 〔高校〕2022年6月21日(火)
〔一般〕2022年6月19日(日) 必着のこと。

- 16 申込方法 ①所定の参加申込書に必要事項を記入し、下記申込先に「メール」もしくは「郵送・FAX」のどちらかで申し込むこと。
なお、参加料は大会当日に、会場にて受け付ける。
②「メール」は、エクセルによる参加申込書(様式3：参加申込エクセル一覧・個票)に必要事項を記入し、送付すること。
③「郵送・FAX」は、所定の用紙(様式1：参加申込一覧)(様式2：参加申込個票)に、必要事項を「男子は黒」・「女子は赤」で記入し、郵送もしくはFAXすること。なお、一般・年代別の種目に出場希望する者は、「様式1：参加申込一覧」のみでよい。
④不備のものや電話による申し込みは受け付けない。
⑤高校の部で自校の生徒が他校の生徒とダブルスのペアを組んで出場する場合は、所属する学校別に自校の生徒分のみの「人数(内数)+参加料」をわかるように記入すること。
〔高校〕(申込先)〒040-0002 北海道函館市柳町11番5号
市立函館高等学校内 工藤 慶文(宛)
TEL 0138-52-0099 FAX 0138-52-9955 (職場)
メール：kudouyoshifumi4423@gmail.com
(すべて半角で)
〔一般〕〒040-0012 函館市時任町11番3号
北海道函館中部高等学校内 尾村 晃治(宛)
TEL 090-6697-0996 FAX 0138-52-0305 (職場)
メール：kozy-omura@hokkaido-c.ed.jp
(すべて半角で)

- 17 組合せ 2022年6月26日(日) 13:30から函館中部高校において、函館地区バドミントン協会がシード方を用いて行う。

- 18 審判について ①タイムテーブルの1段目については、学校指名制とする。
②1段目以降の試合は、敗者(学校・クラブ)で主審・得点板係を行うこと。
③線審は対戦する選手の学校・クラブから1名ずつ相互選出すること。
④審判・得点板係において人数不足がある場合は、該当する試合の前に、事前に本部席に連絡すること。

- 19 備考 ①服装は品位を保つため、(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。
②高校の部に出場する選手は、競技中の服装は、大会運営規程第23条によるものを着用し、上衣の背面には必ず高等学校名を明記すること。(ゼッケン可、縦20cm×横30cm)なお、上衣・下衣とも表記内容については同規定第24条に従うこと。
③一般・年齢別の種目に出場する者は、背面に「所属チーム」を表示すること。
(文字列各行の大きさは、高さ6cm～10cm、横30cm以内)

20 大会参加に当たっての注意

- (1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。
(同封した調査用紙に記入の上、チームの責任者を通じて当日提出すること。)
 - ① 体調がよくない場合。(例：発熱・せき・のど痛などの症状がある場合。)
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
- (2) マスクを持参すること。(受付時や着替え時、また競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。)
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (4) 他の参加者(監督、コーチを含む)協会スタッフ等との距離(できるだけ 2 m 以上)を確保すること。
- (5) 競技中、コーチ席や観客席での大きな声での応援(特に観客席前の柵の前)、会場での大きな声での会話をしないこと。
今大会に関しては、移動しての応援を禁止する。指定された観客席から移動しないこと。
- (6) 感染防止のために協会が定めたその他の措置の遵守、協会スタッフの指示に従うこと。
- (7) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに協会事務局に濃厚接触者の有無について報告すること。
- (8) 会場より来場者数を制限するよう言われているため、保護者等の来場は別途連絡する。
- (9) 函館アリーナへの入場は、市民会館側から入場すること。朝 8 : 0 0 の開場前には、チームごとに、密にならないように待機すること。(検温の実施を予定)